



設立11周年記念講演会・講師の高井隆一さんと

活動報告.....4

団体紹介.....8

決算報告（抄）.....9

入会・寄付案内等.....12

特集 ちょっとだけ

ケアラー支援条例を読む

.....2



音楽カフェも再開！

新型コロナウイルスによる停滞から少しずつ再発進！



ケアラー支援条例を読む



条例の目的

この条例は、(中略)全てのケアラーとその家族等が孤立することなく健康で心豊かな生活を営み、将来にわたり夢や希望を持って暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(北海道ケアラー支援条例 第1条)

その条例を制定することによって、何を実現したいのかを第1条の「目的」で述べます。「すべてのケアラーが健康で文化的な生活を営むことができる社会の実現」などと固い言い回しの

自治体が多いなかで、北海道はわかりやすい表現でイメージが共有しやすいです。また、「孤立しないよう」「自分らしく」などのキーワードが盛り込まれている自治体もありました。



ケアラーの定義

(1) ケアラーとは、高齢、身体上若しくは精神上の障がい又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助(以下「介護等」という。)を提供する者をいう。

(浦河町ケアラー基本条例 第2条)

どの自治体でもケアラーの定義は幅広くとられています。高齢者介護だけではなく、障がいや病気等の分野にまたがっています。また、ケアの対象として家族だけでなく「友人その他の身近な人」も含めています。そして、ケアの種類も身体介助に限らず「日常生活上の世話その他

の援助」という表現で、家事や見守りをする人もケアラーに含まれることとなります。

一方で、ヤングケアラーについては「18歳未満」とする自治体がほとんどで、支援の現場からは疑問の声が上がっています。



基本理念



- 1 ケアラーの支援は、全てのケアラーが個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができるように行われなければならない。
- 2 ケアラーの支援は、県、県民、市町村、事業者、関係機関、民間支援団体等の多様な主体が相互に連携を図りながら、ケアラーが孤立することのないよう社会全体で支えるように行われなければならない。
- 3 ヤングケアラーの支援は、ヤングケアラーとしての時期が特に社会において自立的に生きる基礎を培い、人間として基本的な資質を養う重要な時期であることに鑑み、適切な教育の機会を確保し、かつ、心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られるように行われなければならない。

(埼玉県ケアラー支援条例 第3条)

基本理念では、ケアラー支援をするにあたっての考え方が述べられています。特にケアラーが「個人として尊重され」ること、多様な主体が

連携し「ケアラーが孤立することのないよう」支援すると明記されたことは、ケアラー支援団体として重要に思います。

令和2年3月の埼玉県ケアラー支援条例の制定以来、全国で同様の条例制定の動きがあります。

令和4年3月末現在では、9つの自治体でケアラー支援条例が制定されました。

本特集では、各地のケアラー支援条例をのぞき見してみました。

各地のケアラー支援条例（令和4年3月末現在）

自治体	条例名	施行日
埼玉県	埼玉県ケアラー支援条例	R2. 3. 31
北海道栗山町	栗山町ケアラー支援条例	R3. 4. 1
三重県名張市	名張市ケアラー支援の推進に関する条例	R3. 6. 30
岡山県総社市	総社市ケアラー支援の推進に関する条例	R3. 9. 9
茨城県	茨城県ケアラー・ヤングケアラーを支援し、共に生きやすい社会を実現するための条例	R3. 12. 14
北海道浦河町	浦河町ケアラー基本条例	R3. 12. 14
岡山県備前市	備前市ケアラー支援の推進に関する条例	R3. 12. 24
栃木県那須町	那須町ケアラー支援条例	R4. 3. 14
北海道	北海道ケアラー支援条例	R4. 4. 1

自治体の責務

町は、前条に規定する基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、ケアラー支援に関する施策を総合的かつ計画的に実施するものとする。

2 町は、前項の施策の推進に当たっては、支援を必要とするケアラーの把握に努め、ケアラーと認められるときは、ケアラーの意向を尊重するとともに、町民、事業者、関係機関、民間支援団体等と相互に連携を図ることでケアラー支援に関する施策を実施するものとする。
(那須町ケアラー支援条例 第4条)

この条項により、自治体はケアラー支援策を実施することになります。栃木県那須町の条例では「支援を必要とするケアラーの把握に努め」

「ケアラーの意向を尊重する」ことを、自治体の責務として定めているところが素晴らしいです。

推進計画

2 推進計画は、次の各号に掲げる事項について定めるものとする。

- (1) ケアラーの支援に関する基本方針
- (2) ケアラーの支援に関する具体的施策で次に掲げるもの
 - ア ケアラーの支援に係る包括的な情報提供及び相談・支援体制
 - イ ケアラーの交流及び集いの場の設置
 - ウ ケアラーの支援を担う人材の育成
 - エ ケアラーの支援の必要性や知識を深める広報及び啓発活動

(3) 前2号に掲げるもののほか、ケアラーの支援に関する施策を実施するために必要な事項

(栗山町ケアラー支援条例 第8条2項)

自治体における計画策定や財政措置についても条例には書かれています。北海道栗山町の条例では、計画の項目まで詳しく定めています。

条例ができた自治体では、調査、計画策定、支援施策の実施と、どんどん支援が進んでいます。愛知県や春日井市でも早く条例ができるといいですね。

家族介護者支援センター てとりんハウス

講演会 認知症の人が鉄道事故に・・・ 社会を変えた家族介護者

設立11周年記念事業

コロナ禍のため、令和2年度に予定していた設立10周年記念講演会が中止となり、本年度改めて開催しました。今回もまん延防止等重点措置のため一度延期をしましたが、7/23（金）に無事に開催することができました。事前に新聞で告知した効果もあり、当日は88名の方にご参加いただきました。

2007年、大府市で認知症の高井良雄さん（当時91）が、列車にはねられ死亡する事故がおきました。JR東海は遺族に対し、約720万円の損害賠償を請求。一審の名古屋地裁での全額支払を命じる判決を受けて「責任のすべてを家族に押し付けるのはおかしい」という世論が巻き起こります。

高井良雄さんの長男で、最高裁の逆転勝訴まで闘い抜いた高井隆一さんをお招きし、当時の介護の様子や裁判の経過などをお話いただきました。認知症と認知症介護への無理解からおこったこの裁判。高井さんは、認知症への偏見の払拭、サポーターの養成、声かけをはじめとした認知症の人が安心して生活できるまちづくりを訴えました。

認知症ピアサポート支援事業

愛知県委託事業

愛知県では、認知症の人が、自身の体験や感じていることを伝えることで、認知症への理解を促す「認知症希望大使」を始めました。本年度は2名の方が大使に就任されましたが、春日井ではその一人、内田豊蔵さんをお招きし、内田さんのお話と、認知症本人・家



記念講演会の様子

族それぞれの交流会「認知症とともに生きる」を開催しました。

交流会は3回開催、初回は内田さんのお話のみ一般公開したため、51名の方が参加しました。本人・家族の交流会も毎回十数名の方が参加され、特に本人の交流会は春日井近辺での開催ははじめてだったため、近隣市町からも参加があり、同じ立場の者同士、話を聞きあうことができました。

てとりんハウスの運営

コロナ禍のため、来所者・相談者ともに落ち込みましたが、昨年度と比べれば回復のきざしがみられます。来所者9,750名、相談者は520名になりました。



てとりんハウスでの相談対応の様子

①てとりんハウスの運営（居場所づくり）

開館日数	276日		
来所者数	9,750名	月平均	813名
相談件数	520名	月平均	43名
運営体制	常勤3名	ボランティア	4名
備考	春日井市補助事業 かすがいオレンジぷらすカフェ (認知症カフェ)		

②家族介護者のつどい（居場所づくり）

つどい名	回数	人数	備考
家族介護者のつどい	12	129	毎月第三土曜
男性介護者のつどい	8	45	毎月第四土曜 ※5,10,12,1月は休み

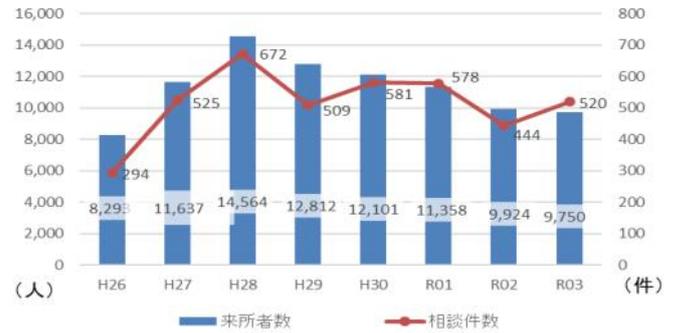
③介護者相談と専門相談（相談・援助）

相談名	回数	相談員
一般相談	随時	岩月 万季代
専門相談	お薬相談	12 塚本 知男
	腰痛相談	予約対応 河村 守雄
	健康チェック&相談	12 北川 千晴 古井戸 和枝
	鍼灸相談	17 田邊 正幸
	ケアプラン相談	12 高室 成幸

④介護者リフレッシュ企画（居場所づくり）

企画名	回数	講師・協力	開催日等
歌声カフェ	9	かにえ あきのり	第3日曜
	9	三浦 末美	//
	1	EKUBO	第1日曜
アロマハンドトリートメント	36	ネロリ	月3回
	10	伊藤 愛	第2火曜
フラワーアレンジメント	9	KARO	第2木曜
絵手紙	8	伊藤 牧子	第1土曜
書道	12	山口 美佐子	第2水曜
己書	10	小澤 明美	第2土曜
デッサン	9	橋本 緑	第4金曜
エステサロン	11	Be・Escort	第4金曜
手芸部	7	深尾 美佐子 他	不定期
ポールウォーキング	11	岩月 万季代	第2金曜
お昼下がりのトリオコンサート	1	現役音大生	8/10
まちかどコンサート	1	春日井ブラザーズ	11/6

来所者と相談件数の年度別推移



⑤介護者向け講座の開催（講座等）

講座名	日程	人数	講師
NPO法人てとりん設立11周年企画 「認知症の親が 鉄道事故に・・・」	7/23	88	高井 隆一 鉄道事故遺族
介護ケアプラン見直し 大作戦	1/22	16	高室 成幸 ケアプラン総合研究所

※一般財団法人白寿会 助成事業



⑥認知症ピアサポート支援事業（講座等）

講座名	日程	人数	講師
第1回	10/23	51	内田 豊蔵 愛知県認知所希望大使 鬼頭 史樹 名古屋北区西部 いきいき支援センター
第2回	2/5	13	
第3回	3/5	16	

※愛知県委託事業



中日新聞 (10/6)



令和3年度活動報告

⑦講師・委員派遣等（人材育成・啓発）

日時等	テーマ・主催団体等	場所等	担当
11-12月	てとりん塾 社会福祉士国家試験対策 全2回（自主事業） 2名	てとりん村	中村 匡宏
6/17	高齢者を取り巻く社会の変化～高齢者を介護する家族への看護～ 名古屋女子大学健康科学部看護学科	名古屋女子大学	岩月 万季代
7/16	介護支援専門員研修 認知症の方の介護者に対する理解と支援 愛知縣市町村振興協会	安城市	岩月 万季代
11/19		田原市	
12/16		蟹江町	
2/17		東郷町	
11/25	春日井市生活援助員養成講座 認知症の方への対応と家族の支援 春日井市居宅支援事業所連絡会	春日井市	岩月 万季代
6月	認知症ケア事例ジャーナル（2021年6月号、ワールドプランニング） 記事「地域に根ざすNPOが担う家族介護者（ケアラー）支援の 役割と可能性」	記事執筆	岩月 万季代
10月	季刊 認知症ケア（2021年秋号、日総研） 記事「認知症の人と支える家族への支援・サポート」	記事執筆	太田黒 周
通年	全国介護者支援団体連合会 共同代表	委員派遣	太田黒 周



デイサービス てとりん村

⑧地域密着型デイサービス（介護保険）・共生型生活介護（障害福祉）

小規模の家庭的な雰囲気を活かして、利用者の方々のやりたいこと、できることを一緒に見つけて、日々のケアの中に取り入れていくデイサービス事業に取り組みました。

日々の家事や、レクリエーション等に多くのボランティアがかかわってくださり、多様なプログラムを提供できています。



カットボランティアさん



中部経済新聞（3/30）



寄付のお花でフラワーアレンジメント教室



80歳のクラウンこいこいさんの大道芸

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護	384	390	385	389	376	385	420	390	400	327	215	334	4,395
要支援	44	42	35	37	33	32	40	19	20	16	16	22	356
障害	3	5	3	2	2	2	3	2	2	3	9	5	41
計	431	437	423	428	411	419	463	411	422	346	240	361	4,792

※延べ人数

⑨新型コロナウイルス感染症への対応

2/6（日）デイサービスで新型コロナウイルスの感染が確認されました。そのため、デイサービスを2/14（月）まで休業しました。

休業期間中、施設内の消毒と、職員の抗原検査を実施。陰性が確認された職員が、デイサービスの利用者宅全件に訪問し、利用者の抗原検査を実施しました。陽性が確認された利用者には、町医者、訪問医によるPCR検査を手配しました。

検査結果と保健所の指導に基づき、利用者ごとに再開までのスケジュールを立て、必要に応じ再度の抗原検査を行ったうえで、2/15（火）より営業を再開しました。



名古屋女子大での
講義の様子



介護者・高齢者の健康づくり ポールウォーキング

企業等からの支援

株式会社 荒木海苔店

海苔や乾物等を寄付いただきました。

イオン春日井店・マックスバリュ春日井坂下店

幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加し、各店より年2回寄付をいただきました。

有限会社 かすがい椎茸

不定期でお野菜の寄付をいただいています。

三栄工業 株式会社

活動資金30万円を寄付いただきました。

認定NPO法人 セカンドハーベスト名古屋

不定期で調味料等の食材提供。また、困窮家庭への食料支援に協力いただいています。

株式会社 セピアプロミクス

毎月の介護者のためのエステサロンにおいて、サロンボックスカーによる施術を無償提供していただきました。

春日丘高校 インターアクトクラブ

高校生がデイサービスでとりん村にボランティア活動をしに来てくれました。



●支援・連携していただいた団体（五十音順）

青空薬局

株式会社 永楽堂

株式会社 エスライフ

春日井市社会福祉協議会

居宅介護支援事業所 ひなたぼこ

鍼灸治療院 健美

中部大学健康科学部 保健看護学科

株式会社 ツーリストアイチ

一般社団法人 ハッピーネット

株式会社 福祉の里

株式会社 朋優

1. 会員の状況

種別	R03	R02	R01	H30	H29	H28	H27
正会員	77	94	89	90	112	98	82
賛助 会員	個人	18	14	33	18	11	6
	団体	0	1	1	1	2	4

2. 役員体制

役職	氏名	職業等
代表理事	岩月 万季代	専従、看護師、相談支援専門員
副代表理事	太田黒 周	専従
理事	岡部 清次郎	(株)ツーリストアイチ代表取締役
理事	川村 康雄	認知症サポーターキャラバンメイト
理事	鶴田 知久	主任介護支援専門員
理事	中村 匡宏	専従、介護支援専門員、介護福祉士
理事	日比 有美	アロマセラピスト
理事	福田 峰子	名古屋女子大学健康科学部 准教授
理事	山田 ひと美	民生・児童委員
理事	吉野 ちさと	介護福祉士
監事	岡 妙子	
監事	中尾 定規	

3. 総会

回数	日時/会場	内容
1	第10回通常総会 5月14日(金) てとりんハウス	令和2年度活動報告・決算 令和3年度活動計画・予算 役員の選任、役員報酬

4. 理事会

回数	日時/会場	内容
1	5月14日(金) てとりんハウス	総会審議事項について

5. 寄付件数

寄付者	件数	金額(円)
個人	20	289,300
団体	2	310,000
寄付缶	-	31,708
計	19	631,008

団体紹介

介護が始まると、家族は大切な人が要介護となってしまった戸惑いと不安、そして日々の介護に追われてしまい、息抜きもなかなかできず、自分の生活を成り立たせることが難しくなります。

近年では介護ストレスに伴う心中や殺人、介護負担による離職や貧困が社会的にも問題になっています。

私たちは、家族介護者が、心と身体の健康を保ち、介護をしている間、そして介護が終わったあとに、自分の人生を歩んでいけるよう支援活動を行っています。

また、家族介護者の抱える問題を「家庭内のこと」で片づけるのではなく、超高齢社会の新たな社会的課題として捉え、行政、事業者、NPO、専門機関等が連携し、地域で介護を支えるまちづくりに取り組みます。

てとりんのあゆみ

平成22年

4月 「けあらーずサークル・てとりん」設立
家族介護者のつどいを開始

平成23年

10月 介護おしゃべりサロンを開始
家族介護者のつどいを月2回に

平成24年

3月 リサイクル介護用品バザーを初開催
4月 NPO法人てとりん設立
8月 介護者支援のボランティアを養成する
家庭介護サポーター養成講座を初開催

平成25年

4月 介護ストレス電話相談を開始
11月 行政、事業者、専門機関との連携による
かすがい介護フェスティバルを開催

平成26年

6月 家族介護者支援センター てとりんハウス開設

平成28年

3月 あいち介護サービス大賞入賞

平成29年

1月 デイサービスてとりん村 開所
6月 ケアラー&コミュニティ農園 開園

平成30年

7月 事務所移転&デイサービス規模拡大

令和元年

6月 てとりんハウス開所5周年

令和2年

4月 てとりん設立10周年

令和3年度決算報告（抄）

活動計算書

〔税込〕
（単位：円）
自 令和三年四月一日
至 令和四年三月三十一日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	219,000	
賛助会員受取会費	13,000	232,000
【受取寄付金】		
受取寄付金		631,008
【受取助成金等】		
受取助成金	1,069,676	
受取補助金	702,000	1,771,676
【事業収益】		
自主事業収益	9,720,809	
介護保険事業	51,652,804	61,373,613
【その他収益】		
受取利息	1	
雑収益	144,332	144,333
経常収益計		64,152,630
【経常費用】		
【事業費】		
（人件費）		
役員報酬	8,300,000	
給料手当	23,965,916	
法定福利費	3,705,351	
通勤費	448,950	
福利厚生費	589,134	
人件費計	37,009,351	
（その他経費）		
売上原価	3,623,700	
諸謝金	85,581	
印刷製本費	89,422	
新聞図書費	130,316	
会議費	71,854	
旅費交通費	31,855	
車両費	1,970,920	
通信運搬費	305,779	
消耗品費	1,382,877	
備品消耗品費	20,241	
食材費	69,628	
修繕費	47,963	
水道光熱費	1,943,204	
地代家賃	5,196,000	
賃借料	185,720	
減価償却費	1,288,734	
接待交際費	229,270	
保険料	1,887,635	
諸会費	21,400	
租税公課	117,639	
研修費	3,000	
支払手数料	941,841	
支払寄付金	12,000	
支払利息	16,325	
雑費	45,060	
その他経費計	19,717,964	
事業費計		56,727,315
【管理費】		
給料手当	869,256	
法定福利費	130,281	
福利厚生費	13,240	
人件費計	1,012,777	
（その他経費）		
印刷製本費	31,590	
会議費	8,667	
旅費交通費	245	
通信運搬費	40,777	
消耗品費	72,172	
備品消耗品費	1,200	
食材費	799	
接待交際費	34,513	
保険料	51,993	
諸会費	3,000	
租税公課	10,000	
支払手数料	11,049	
その他経費計	266,005	
管理費計		1,278,782
経常費用計		58,006,097
当期経常増減額		6,146,533

令和3年度決算報告（抄）

活動計算書
続き

【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		6,146,533
法人税、住民税及び事業税		1,595,200
当期正味財産増減額		4,551,333
前期繰越正味財産額		22,071,977
次期繰越正味財産額		26,623,310

貸借対照表

〔税込〕
（単位：円）
全事業所
令和四年三月三十一日現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
（現金・預金）			
現金	75,925		
普通預金	17,308,852		
現金・預金 計	17,384,777		
（売上債権）			
未収金	6,270,329		
売上債権 計	6,270,329		
（棚卸資産）			
棚卸資産	9,764		
貯蔵品	16,000		
棚卸資産 計	25,764		
（その他流動資産）			
前払費用	430,000		
立替金	10		
その他流動資産 計	430,010		
流動資産合計		24,110,880	
【固定資産】			
（有形固定資産）			
建物	4,114,885		
建物付属設備	3,121,149		
構築物	772,875		
車両運搬具	4		
什器備品	48,599		
有形固定資産 計	8,057,512		
（投資その他の資産）			
差入保証金	262,000		
リサイクル預託金	30,560		
投資その他の資産 計	292,560		
固定資産合計		8,350,072	
資産合計			32,460,952
		《負債の部》	
【流動負債】			
買掛金	74,879		
未払金	2,617,079		
前受金	3,000		
預り金	85,463		
仮受金	242,021		
未払法人税等	1,595,200		
流動負債合計		4,617,642	
【固定負債】			
長期借入金	1,220,000		
固定負債合計		1,220,000	
負債合計			5,837,642
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		22,071,977	
当期正味財産増減額		4,551,333	
正味財産合計			26,623,310
負債及び正味財産合計			32,460,952

事業別損益の状況

(単位：円)

勘定科目名称	場・居場所	人材育成	相談・援助	情報収集・提供	講演会・研修会	介護保険事業(自主)	障害福祉事業	その他事業	事業部門計	管理	合計
《経常増減の部》											
【経常収益】											
【受取会費】											
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	219,000	219,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,000	13,000
受取会費 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	232,000	232,000
【受取寄付金】											
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	631,008	631,008
受取寄付金 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	631,008	631,008
【受取助成金等】											
受取助成金	360,000	0	0	0	165,060	544,616	0	0	1,069,676	0	1,069,676
受取補助金	0	0	600,000	0	0	102,000	0	0	702,000	0	702,000
受取助成金等 計	360,000	0	600,000	0	165,060	646,616	0	0	1,771,676	0	1,771,676
【事業収益】											
自主事業収益	9,348,653	0	154,796	0	217,360	0	0	0	9,720,809	0	9,720,809
介護保険事業	0	0	0	0	0	51,652,804	0	0	51,652,804	0	51,652,804
事業収益 計	9,348,653	0	154,796	0	217,360	51,652,804	0	0	61,373,613	0	61,373,613
【その他収益】											
受取 利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
雑 収 益	570	0	0	0	5,000	120,000	0	0	125,570	18,762	144,332
その他収益 計	570	0	0	0	5,000	120,000	0	0	125,570	18,763	144,333
経常収益 計	9,709,223	0	754,796	0	387,420	52,419,420	0	0	63,270,859	881,771	64,152,630
【経常費用】											
(人件費)											
役員 報酬	1,165,463	0	600,000	0	0	6,534,537	0	0	8,300,000	0	8,300,000
給料 手当	1,088,865	0	0	0	0	22,877,051	0	0	23,965,916	869,256	24,835,172
法定福利費	325,570	0	102,000	0	0	3,277,781	0	0	3,705,351	130,281	3,835,632
通 勤 費	20,299	0	4,272	0	0	424,379	0	0	448,950	0	448,950
福利厚生費	7,840	0	0	0	0	581,294	0	0	589,134	13,240	602,374
人件費計	2,608,037	0	706,272	0	0	33,695,042	0	0	37,009,351	1,012,777	38,022,128
(その他経費)											
売上 原価	3,623,700	0	0	0	0	0	0	0	3,623,700	0	3,623,700
諸 謝 金	0	0	0	0	85,581	0	0	0	85,581	0	85,581
印刷製本費	4,446	0	0	0	320	84,656	0	0	89,422	31,590	121,012
新聞図書費	121,686	0	0	0	0	8,630	0	0	130,316	0	130,316
会 議 費	4,269	0	343	0	1,514	65,728	0	0	71,854	8,667	80,521
旅費交通費	1,852	0	1,749	0	14,242	13,612	0	400	31,855	245	32,100
車 両 費	0	0	0	0	0	1,970,920	0	0	1,970,920	0	1,970,920
通信運搬費	115,040	0	23,607	0	418	166,714	0	0	305,779	40,777	346,556
消耗品 費	117,394	0	7,817	0	20,595	1,233,485	0	3,586	1,382,877	72,172	1,455,049
備品消耗品費	3,015	0	242	0	67	16,917	0	0	20,241	1,200	21,441
食 材 費	0	0	0	0	0	69,266	0	362	69,628	799	70,427
修 繕 費	13,231	0	0	0	0	34,732	0	0	47,963	0	47,963
水道光熱費	569,029	0	0	0	0	1,374,175	0	0	1,943,204	0	1,943,204
地代 家賃	1,896,000	0	0	0	0	3,300,000	0	0	5,196,000	0	5,196,000
賃 借 料	7,000	0	0	0	28,120	150,600	0	0	185,720	0	185,720
減価償却費	47,570	0	0	0	0	1,241,164	0	0	1,288,734	0	1,288,734
接待交際費	49,181	0	3,898	0	2,656	163,745	0	9,790	229,270	34,513	263,783
保 険 料	320,642	0	20,561	0	5,757	1,540,675	0	0	1,887,635	51,993	1,939,628
諸 会 費	6,000	0	0	0	15,400	0	0	0	21,400	3,000	24,400
租税 公課	0	0	15,839	0	0	101,800	0	0	117,639	10,000	127,639
研 修 費	2,000	0	1,000	0	0	0	0	0	3,000	0	3,000
支払手数料	109,953	0	7,343	0	2,863	821,682	0	0	941,841	11,049	952,890
支払寄付金	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	12,000
支 払 利 息	0	0	0	0	0	16,325	0	0	16,325	0	16,325
雑 費	39,310	0	0	0	0	5,750	0	0	45,060	0	45,060
その他経費計	7,063,318	0	82,399	0	177,533	12,380,576	0	14,138	19,717,964	266,005	19,983,969
経常費用 計	9,671,355	0	788,671	0	177,533	46,075,618	0	14,138	56,727,315	1,278,782	58,006,097
当期経常増減額	37,868	0	△ 33,875	0	209,887	6,343,802	0	△ 14,138	6,543,544	△ 397,011	6,146,533

てとりんの活動を支援してください！

家族介護者の支援は、社会的に知られておらず、行政、企業もあまり取り組んでいない課題です。そのため、活動には多くの方の賛同と、入会、ボランティア、寄付等による支援を必要としています。



入会のご案内

てとりんの活動趣旨に賛同する方の入会をお願いします。会員数の多さは、その活動が社会的に重要であることを示す一つの指標となります。

正会員はてとりんの運営に参加する会員で、総会での議決権を有します。賛助会員は資金面で支援する会員です。

種別		年会費
正会員		3,000円
賛助 会員	個人1口	1,000円
	団体1口	3,000円

ボランティア

種別	活動内容・備考
傾聴	てとりんハウスに来た方のお話を聴きます。
介護相談	介護に関する相談に対応します。介護または介護職の経験者の方、大歓迎です。
厨房・フロア	カフェ厨房での調理補助、フロアの接客をします。
リフレッシュ 企画	趣味・特技を活かして介護者、地域の方と楽しみましょう。
専門職相談	介護に関連する専門分野について相談を行います。
デイサービス	食事準備や清掃などの家事補助、利用者のお話し相手など。

寄付のお願い

種別	内容	備考
活動資金	お金です！	用途を指定した寄付もできます。
介護用品	車いす、シルバーカー、杖、歩行器 シャワーチェア、紙おむつ等 ※衣類・紙おむつは未使用のもの ※ポータブルトイレ等の排泄・衛生用品は原則として引き受けできません	ご家庭、施設で不要になった介護用品をお譲りください。てとりんハウスで貸し出したり、介護者の方に安価にお譲りします。
食材	調味料（醤油、みそ、みりん、酒、砂糖、塩）、米、野菜 など	ご家庭で使われないお中元・お歳暮の品や、自家菜園の作物等をご提供ください。カフェで使用します。

会費・寄付金の振り込み先

ゆうちょ銀行 店番218 普通 6106454 NPO法人てとりん (記号・番号 12140 - 61064541)
 瀬戸信用金庫 春日井支店 普通 0841917 NPO法人てとりん 理事 岩月万季代
 ※振込された方は、お手数ですがご一報ください。

NPO法人てとりん

家族介護者支援センター てとりんハウス

春日井市補助事業・登録認知症カフェ

開館時間 7:30-16:00 月曜、第2・第4日曜定休
 (第3土曜は家族介護者のつどいのみ開催)

〒486-0851

愛知県春日井市篠木町2-1281-1 レガーロ・シノギ1F

TEL/FAX 0568-41-8844

MAIL tetorin2010@yahoo.co.jp

HP <http://tetorin.jimdofree.com/>

